

～ 真理の道・誠の道・平和の道～

東 雲



平戸市立度島小中学校

学校だより No.35

令和8年3月24日(火)

文責：校長 園田栄作

令和7年度 修了式

～ 「やさしく・かしこく・たくましく」が向上! ～

本年度も実りある成果をたくさん表し、令和7年度の修了式を本日執り行うことができました。修了式の中では、私から次のことを話しました。

校訓である「やさしく かしこく たくましく」がとても向上しました。その2つを紹介します。1つ目は、「卒業式」です。思いのこもった感動的な卒業式が実施できました。「やさしく…感謝の心、かしこく…言葉や歌、たくましく…立派な態度」の高まりから、卒業生とのつながりの深さを感じました。2つ目は、「工事の中でも変わらぬ集中した姿」です。校舎外壁工事をはじめ工事の多かった1年でした。そんな中でも「やさしく…落ち着いた学習態度、かしこく…集中した学習態度、たくましく…囲まれた工事の足場や音が出る環境の中でもやる気」の高まりから、環境に左右されずどんな状況でも前向きに取り組む力強さを感じました。これから先、いろいろな出会いや出来事があると思います。そこでどう過ごすかは、自分の心次第です。今回身に付いた力をこれからも大いに発揮してください。

このように、子どもの姿として大きな成果が表れたのは、本人の頑張りに加え、保護者や地域の方の協力があったからです。本校の教育活動を御理解いただき、子どもたちを温かく見守り、そして励ましてくださったことに感謝いたします。来年度も、変わらぬ御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



職員の転出入

転出職員				転入職員		
職名	氏名	年数	転出先	職名	氏名	転入元
HP版では、掲載を省略いたします。						

『一番の成長』

小学五年 〇〇〇〇

皆さんは、この一年間で一番成長したことは何ですか。私は、この一年間でたくさん成長を実感することができました。その中でも、私が最も成長したと思うことは、「人とコミュニケーションをとること」です。特に三学期には、色々な人と会話することができました。例えば、地域の皆さんに自分から話しかけたり、何か聞かれたことに對してしっかりと答えたりすることができました。また、平戸市で行われたバレーボール教室では、たくさんの方がいる中で質問することもできました。

これまでの私は、自分の言葉で誰かと話すことが苦手でした。人前で発表したり、自分の意見を言ったりすることに、恥ずかしさや緊張を感じていたからです。そんな私が変わるきっかけの一つが、ふれあいセンターで地域のおじいさんやおばあさんと交流したことです。遊びのルールを一人一人に質問したり、質問に分かりやすく答えたりする経験を重ねる中で、私は少しずつ、人と会話することや人前で発表することに慣れていきました。

今は、地域の方々など顔見知りの人と接することが多いですが、将来、高校生や大人になれば、知らない人ともたくさん出会うはずですが、その時に、人見知りをせず、誰とでも積極的にコミュニケーションをとれる人でありたいです。

会話を通じて誰かと仲良くなれば、困ったときに助け合えたり、一人ではできない経験や知識を増やしたりすることができ、生活がより豊かになると考えています。だからこそ、これからもたくさんの人と対話し、色々なことを学んでいきたいです。

四月からは、いよいよ六年生になります。度島小学校には、新一年生が仲間入りします。私は最高学年として、まだ学校に慣れない一年生に優しく声をかけ、楽しく会話をしたいと思います。一年生のみんなが一日も早く学校に慣れ、仲良く過ごせるように、私から進んでコミュニケーションをとっていきこうと思います。



『三学期の振り返り』

中学二年 〇〇〇〇

三学期は、私にとって「中学二年生の締めくくり」であると同時に、「三年生になるための準備期間」でした。この短い三か月を振り返ると、自身の意識が少しずつ変化してきたと感じます。

特に印象に残っているのは、「卒業式の準備」です。今まで私たちは、卒業式の準備をするときは、先輩方が引っ張ってくれる後ろをついていくだけでした。しかし今年は、私たち中学二年生が中心となって体育館の設営から卒業生の教室や玄関、廊下などの装飾、掃除などを行う必要がありました。スムーズに進まないこともありましたが、仲間と協力して準備を行い、卒業生を気持ちよく送り出すことができました。この経験を通して、私は、責任をもって物事を進める難しさと達成感を味わうことができました。

一方で、生活面では課題も残りました。返事や挨拶を他の人に任せて自分から行うことが少なかったことです。三年生になると、受検での面接や卒業式の返事など、一人では行わないといけない場面が増えてきます。「他の人がやるだろう」という甘えを捨てて、自分から返事や挨拶を行うことを習慣にすることが、今の私に最も必要なことだと痛感しました。

四月からは、いよいよ最高学年です。先輩方が築いてきた伝統を受け継ぎ、「度島中学校」をよりよい学校にしていけるよう、まずはこの春休みで学習と生活のリズムを整えたいと思います。二年生で学んだ「協力することの大切さ」を胸に、何事にも全力で取り組む三年生になりたいです。

